

## 学校ポータルサイトで進める「効率化・快適化」

学校では校務用PCや指導用端末での業務が当たり前の風景となりました。また、長期休業期間中の在宅勤務（テレワーク）も広がる中で、職員同士の情報共有を効率化・快適化するためにも「学校ポータルサイト」は有効な取組です。

### 1 各種情報への入り口を集約した場所=ポータルサイト 出来る範囲で構築を！

学校ポータルサイトとは、行事予定や職員の動向、児童生徒の出欠情報、回覧文書や休暇申請など、職員が業務で必要な情報にアクセスするための校内Webサイトです。

#### （1）導入効果

業務の効率化	コミュニケーション快適化	タイムマネジメント支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報が一元化され「探す時間」を短縮</li> <li>申請や回覧を電子化し時短</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>掲示板・既読機能で情報伝達が確実に</li> <li>教職員間のスキル共有も促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>予定・タスクを見る化し、若手の間接的経験値が高まる</li> <li>業務進行管理が容易になる</li> </ul>

業務チャット等の併用で更に○

#### （2）導入にあたっての考え方

今後は、校務も子どもたちの学びも、場所を選ばないロケーションフリーへと向かいつつあります。学校ポータルサイト導入にあたっては、その前提でサービスを選択し、アクセス権限に留意しつつ、校務用PCと指導用端末の両方で活用出来るよう設計していくことが良いでしょう。道内では、Googleサイトを活用している実践が多く見られます。未着手の学校は、一步を踏み出してみませんか。

### 2 道内に広がるポータルサイト活用（R6働き方改革推進校の実践事例より）

#### 幌延町立幌延小学校

- 授業準備や分掌業務を遂行する際の窓口として教職員ポータルサイトを作成し、校務に関する情報の一元的管理を図った。

#### 旭川市立東光小学校

- 学校ポータルサイトを整備し、必要な情報を校務用PCとタブレットのどちらでも参照と活用ができるように情報共有環境を整備した。

#### 室蘭市立東明中学校

- リーディングDX推進地域等への視察研修から、ポータルサイトを導入したことにより職員に必要な情報の一元化を図った。



#### 北海道北見支援学校

- 【学校ポータルサイト機能の確立】
  - 児童生徒及び教職員の動静や教育活動に係る情報を整理・一元化し、情報の共有が円滑に行われ業務の効率性が一層高まっている。

【参考】令和6年度働き方改革推進校の実践事例の概要

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

